

交通安全のポイント

令和2年4月14日
福島県警察本部

1 交通事故発生状況（4月13日現在の概数）

※（ ）は前年同期比

発生件数	死者数	高齢者	けが人数
1,040件 (-96件)	15人 (-7人)	7人 (-8人)	1,263人 (-68人)

2 交通事故の傾向

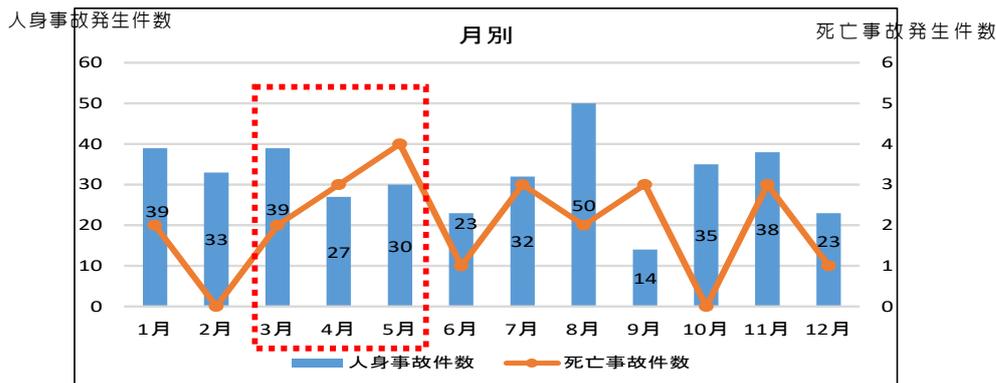
○ 常磐自動車道で死亡事故が連日発生！

- ① 4/13（月）午前2時40分頃、いわき市勿来町地内の常磐自動車道下り線において、高齢男性運転の普通乗用車がガードロープなどに衝突し、運転者が亡くなったもの。
- ② 4/14（火）午前7時45分頃、新地町地内の常磐自動車道下り線において、上り線を走行していた男性運転のトラックがガードレールなどに接触後、対向車線にはみ出し、対向してきた普通乗用車に衝突し、普通乗用車運転の高齢女性と、同乗の高齢男性が亡くなったもの。

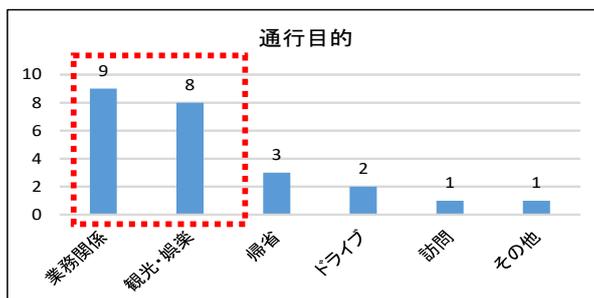
※ 高速道路での死亡事故は、ここ1か月に3件発生し、4人の尊い命が失われており、すでに昨年1年間の発生件数に並んだほか、死者数は増加となりました。

○ 県内の高速道路における交通事故の特徴（H27～R1 過去5年間）

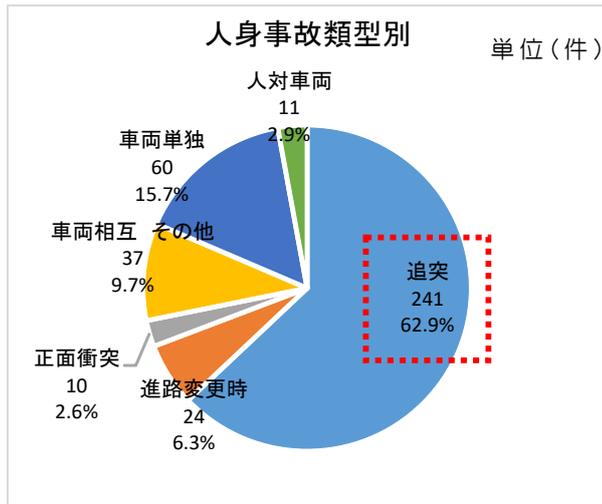
- ・ 月別の死亡事故発生件数は5月が最も多い（3月から増加傾向）



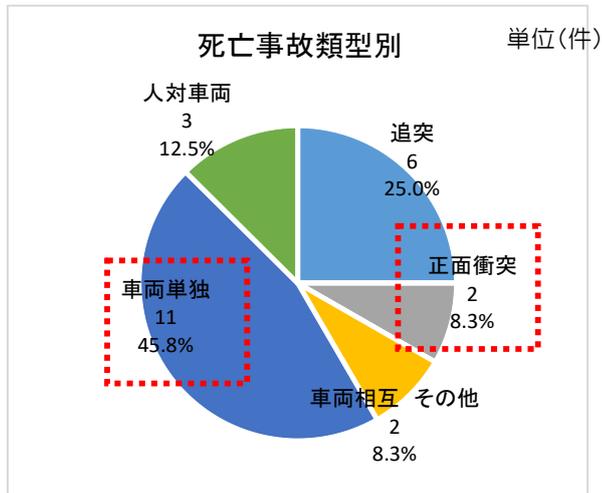
- ・ 通行目的別の死亡事故発生件数は、「業務関係」、「観光・娯楽」が多い。



- 事故類型別では追突が最も多い。



- 死亡事故では、車両単独、正面衝突が多い。



人身事故全体に占める割合

車両単独 15.7%

正面衝突 2.6%

死亡事故に占める割合

車両単独 45.8%

正面衝突 8.3%

※ 車両単独及び正面衝突は、人身事故に占める割合が少ないものの、死亡事故に占める割合が多いことから、ひとたび発生すれば、重傷化する傾向がうかがえます。

3 交通安全のアドバイス

【高速道路を利用するドライバーの方へ】

- ① 高速道路では、運転が比較的単調になるため、緊張が緩んだり、眠気をもよおしたりしがちです。少しでも疲れや眠気を感じたら、SA・PAで休憩をとるようにしましょう。本線への加速車線などでの休憩は絶対にやめましょう。
- ② 他車の動きに応じた運転を行いましょ。具体的には、「制限速度を守り、車の流れに乗った安定した速度で走行する」、「余裕のある車間距離をとって、2～3台前の車の動きにも注意する」などの運転を行いましょ。高速道路の制限速度は100km/hばかりではありません。標識をよく確認しましょ。
- ③ 高速道路では一般道と同じような間隔でハンドルを切るのは危険です。急なハンドル操作や切りすぎには注意しましょ。
- ④ 被害軽減効果の高いシートベルトを全席着用しましょ。
- ⑤ 事故や故障の際は、路肩・非常駐車帯などの安全な場所に停車させ、停止表示板の設置など必要な危険防止措置をとった後、車に残らず、ガードレールの外など安全な場所に避難しましょ。